

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（例：血液など）や診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

試料・情報の利用目的及び利用方法	● 研究の名称 胎盤胎児面（卵膜）の肉眼的な混濁所見による絨毛膜羊膜炎推定の後方視的研究
	● 研究の対象 2010 年 4 月～2017 年 3 月に浜松医科大学周産母子センターで分娩され、胎盤を病理検査に提出された方 571 名
	● 研究の目的 表面の膜が白く濁った胎盤は、妊娠中に子宮内で炎症（絨毛膜羊膜炎といいます）がおきていたサインであると考えられており、多くの専門書に記載されています。しかし、今までそれが科学的に正しいのか、どれだけ診断として有効なのかを調査した研究がありません。この研究では、これまで当院で蓄積した胎盤の観察所見や患者さんのカルテデータから、胎盤の白く濁った所見が絨毛膜羊膜炎の診断に有効かどうかを明らかにすることを目的とします。
	● 研究の期間 研究機関の長による実施承認日から 2022 年 3 月 31 日まで
	● 他の機関に提供する場合には、その方法 この研究では外部へ試料・情報を提供しません。
利用し、又は提供する試料・情報の項目	● 研究に使用する試料・情報 情報：分娩時の年齢、経産回数、分娩時週数、分娩様式、妊娠前の BMI（Body Mass Index）、出生時体重、新生児合併症等 試料：胎盤組織（ホルマリン固パラフィン包埋標本）
利用する者の範囲	● 機関名および責任者名 浜松医科大学 伊東宏晃

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称	浜松医科大学 産婦人科学講座 伊東宏晃
試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）	あなたの試料または情報を研究に使用することや、あなたの試料または情報を他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、問い合わせ先に記載のある電話もしくはメールでお願いします。
資料の入手または閲覧	この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたがご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。
情報の開示	あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。 また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示いたしません。
問い合わせ先	〒431-3192 浜松市東区半田山一丁目20番1号 浜松医科大学 部署名： 産婦人科学講座 担当者： 堀越 義正 TEL： 053-435-2111 E-mail： D16026@hama-med.ac.jp